

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分数の加法及び減法についての理解を深め、適切に用いることができるようにするとともに、分数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにする。 ・ 体積の意味について理解し、簡単な立体図形の体積を求めることができるようにするとともに、速さの意味について理解し、それらを求めることができるようにする。 ・ 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、基本的な立体図形についての理解を深めることができるようにする。 ・ 比や比例の意味について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができるようにする。 	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	<p>倍数と約数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 倍数・公倍数・最小公倍数や、約数・公約数・最大公約数の意味と求め方がわかる。 <p>分数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 約分や通分を必要に応じて適切に使うことができる。また、異分母分数の加減ができる。 <p>いろいろな立体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 直方体、立方体、角柱、円柱の定義を知り、辺や面の垂直、平行の関係がわかる。 ・ 展開図を正しくかくことができる。 <p>体積</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 直方体や立方体の求積公式を考えることができ、複雑な立体の体積を求めるとき、いくつかの直方体や立方体に分けて求めることができる。 ・ cm^3、m^3 について理解し求積公式を用いて、体積を求めることができる。 <p>単位量当たりの大きさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平均の意味や使い方、単位量当たりの大きさの意味、速さの表し方がわかる。 ・ 事象を数理的にとらえるために、平均の考えを用いることができる。また、異なった条件のものを比較するとき、単位量当たりの大きさを考えることができる。 	<p>分数のかけ算とわり算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身の回りから分数の乗法・除法の場面をとらえ計算する方法を考えることができる。 ・ 乗法・除法の計算の意味と計算のしかたがわかり、計算することができる。 <p>倍と割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2量の関係の割合を倍、百分率、歩合で表し、問題解決に使うことができる。 ・ 割合の意味、表し方、用い方がわかる。 <p>比</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 比を割合と関連づけて捉え、比の表し方を用いて数量の関係を表し、問題を解決することができる。 <p>比例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 比例関係に着目したり、比例関係を用いて問題解決をすることができる。 ・ 比例の定義や性質を理解し、その関係を表やグラフに表すことができる。 <p>算数のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 領域別の基礎的・基本的事項を利用して、手際よく問題を解くことができる。 ・ 数量や図形についての概念・性質・技能などについて理解している。 <p>算数ワンダーランド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数や計算のもつおもしろさに関心をもつ。 ・ 昔の考え方や単位などに触れ、算数に対して関心をもつ。 ・ 表を活用して数量の関係を発見したり、数量の変化を表したりすることができる。

算数科の評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 算数科では四つの観点で評価します。 			
算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、すすんで活用しようとする。	算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身につけ、論理的に考えたり、発展的、統合的に考えたりする。	分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、立体図形の体積を求めたり、立体図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な立体図形の意味および数量の関係の表し方や調べ方を理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 次のような方法で見えていきます。 			
発言内容	ノートまとめ方	プリント	テスト
作った問題	表	グラフ	学習態度
			見取り図
			展開図
			作品

おうちの方へ

<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容の定着を図るために、計算スキルや学習プリントなどを活用します。家庭学習にも取り入れます。 ・ 学習したことが実際の生活でも生かされるよう、家庭でもお願いします。 <p>例 「消費税付きの計算」「割引の値段は」「買い物した金額は約何円」「時速40キロで走ると何時間で着くかな」</p>
--